

## 【道路工事完成図《北海道版》に関するQ&A】

No.	質問	回答	備考
1	今回の説明会(H21/1/26)で改定点としてタイトルボックス、用紙が変更となったが適用はいつからとなるのか？	正式な適用はH21工事(零国・翌債含む)となるが、現在作業中の完成図でも変更が間に合う場合、適宜対応する。	
2	工事延長によっては長尺ものでの提出(紙・データ)となるが問題ないのか？	北海道開発局としては、道路台帳として使用することも目的としているので、新規に作成する場合は道路台帳単位で分割できるように作成する。	
3	今回の説明会で述べられた対象工事は他にもあるのか？	対象工事は要領に掲載されている工事のみである。	
4	説明会資料のダウンロード先について、どこのホームページに行けば掲載してあるのか？	平成20年度までは「札幌開発建設部」のホームページに掲載していたが、平成21年度からは「北海道開発局」のホームページに掲載している。  北海道開発局HP内 道路工事完成図に関する窓口 <a href="http://www.hkd.mlit.go.jp/zipvoka/z_doro/kanseizu/index.html">http://www.hkd.mlit.go.jp/zipvoka/z_doro/kanseizu/index.html</a>	
5	現在の「道路・河川工事仕様書」の内容が古くなり、今回の説明内容と整合しない部分がある。	「道路・河川工事仕様書」について、平成21年度に改訂する予定。	
6	作成要領の北海道版 表5「その他のレイヤ分類一覧(案)」の色について、「桃」および「黄緑」は、通常のCAD製図基準(案)における既定義色には含まれていません。それぞれ、「マゼンタ」「薄緑」と考えるべきでしょうか？それとも、道路基盤データ交換属性セット(案)における「桃」「黄緑」と同等と捉えるべきでしょうか？	ご指摘に基づき、「その他のレイヤ分類一覧(案)」表中の色名を一部訂正し、CAD製図基準(案)の色名と整合させます。 ・色名「桃」→「マゼンタ」に訂正 ・色名「黄緑」→「薄緑」に訂正 ・色名「水」→「シアン」に訂正 なお、「その他のレイヤ分類一覧(案)」で定義するレイヤ色(全13色)のRGB参考値は、CAD製図基準(案)によるものとします。	
7	作成要領の北海道版 表5「その他のレイヤ分類一覧(案)」の「TRCExnn」を含むレイヤ名について、「TRCExnn」の「x」は小文字になっていますが、「大文字」でも構わないでしょうか？	「TRCExnn」を含むレイヤ名を使用する場合は、「xnn」の部分を「トレース元図面の作成年度を表す文字列」に置き換えることとしています。 以下の例を参考にしてください。 例1:平成9年度作成の道路台帳図をトレース元図面とする場合 →「TRCEH09」 例2:作成年度不明の平面図をトレース元図面とする場合 →「TRCEX99」	CAD製図基準(案)において、レイヤ名の第3、第4階層には「半角英数 <b>大文字</b> 」を使用するよう定められています。
8	「TRCExnn」レイヤに格納する場合の定義を教えてください。	「TRCExnn」レイヤには、ラスターデータの上をなぞって描いた(測量に基づかない)図形を格納します。公共測量成果から図化されたCADデータとは明確に区別する目的で、「TRCExnn」レイヤを設けています。	
9	「OCG-HKDN」レイヤでは、記述内容を「北電関連の地上施設(電柱・送電塔・マンホールなど)を表す線」と定めていますが、電柱やマンホールを表す記号は「HKDN-DGR」に格納するのではないのでしょうか？	ご指摘に基づき、「OCG-HKDN」レイヤの記述内容を、「北電関連の地上施設(電柱・送電塔・マンホールなど)を表す線」から「北電関連の地上施設(送電線など)を表す線」に訂正します。 電柱やマンホールを表す記号は、「HKDN-DGR」レイヤに格納して下さい。	H22年度の改訂において、道路占用物の地上・地下の分類をやめ、新たなレイヤ名を『 <b>OCP</b> 』としました。
10	開発局で管理する下水施設はどのレイヤに格納すべきでしょうか？ また、管理先不明のマンホール(貸与図面に「O下」としか描かれていない)は、どのレイヤに格納すべきでしょうか？	貸与図面や資料中に、開発局管理の下水施設と明示されている場合は、「STR-STRB(用排水構造物)」レイヤに格納して下さい。  貸与図面や資料中に、下水施設の管理元に関する情報がない場合は、「BGD(現況地物)」レイヤに格納して下さい。	
11	距離標(道路基準点)の測量成果はどこから借りればよいのでしょうか？	距離標(道路基準点)の測量成果は各開発建設部の管理課で保管していますが、平成21年10月より、国交省道路局と国総研が道路基準点専用のWEBサービスページを開設しましたのでお知らせします。  『道路基準点案内システム』 <a href="http://www.road-refpoint.jp/">http://www.road-refpoint.jp/</a> 道路基準点位置の検索・閲覧、実測データの出力が可能です。	
12	道路占用物のレイヤ分類に関して教えてください。 占用物の種類や管理先について、貸与図からは判別できないものが多数あります。監督員と協議しましたが、何を示す線や記号なのか確定できません。 このような場合、現地調査を行なって図面に反映させる必要がありますか？	貸与資料から占用物の種別や管理先が判別できない場合は、それらの図形を『BGD』レイヤに格納してください。工事などにおいて移設を行なった占用物以外のものについては、別途に現地調査を行なう必要はありません。 なお、道路工事完成図等作成要領～北海道開発局版～平成22年9月版の10ページに、道路占用物のレイヤ分類を行なう場合の参考資料として【参考資料:道路占用物のレイヤ分類】を掲載しております。 貸与資料から判別できるものについても、これを参考に对应して下さい。	